

2011年9月13日

各位

日本特殊陶業株式会社
取締役社長 尾堂真一

CSR報告書 2011 の発行について

当社は、この度、当社グループにおける 2010 年度の CSR に係る取り組みについて、「CSR 報告書 2011」にまとめて発行しましたので、お知らせします。

記

2000 年より環境報告書を発行してきましたが、今回より名称を「CSR 報告書」に改めました。全体をマネジメント、社会性報告、環境報告の 3 部構成とし、社会性報告をステークホルダーごとにまとめました。また、CSR 方針を関連項目の冒頭に記載し、取り組みの考え方、仕組み、結果を簡潔に表現することで、わかりやすく信頼される報告書を目指しました。

1. 主な内容

社長メッセージ

2011 年 4 月に CSR 方針を制定しました。まずはコンプライアンスとリスクマネジメントについて取り組みます。事業基盤を固める一方で、強みをさらに強化し、圧倒的な品質と圧倒的なサービスをもって、お客様のニーズにお応えできる企業、そして社会とともに生きる企業であり続けることを目指します。

特集 1 大災害発生時への対応

東日本大震災では、生命の安全確保を第一に、支援物資の提供等を実施しました。また、将来の大規模地震に備えて、被害の最小化や危機管理体制の強化に取り組んでいます。

特集 2 水素エネルギーに係る製品群

水素を安全に作り、エネルギーとして利用するための製品を開発しています。本特集では「作る」「使う」「守る」をキーワードとして、3 製品を紹介しています。

CO₂ 排出量

2010 年度の国内グループの CO₂ 排出量は 18.8 万トンであり、前年度より 10% 増加しました。

環境会計

環境保全コストは、グループで 8,804 百万円（前年比 32% 増）、単独で 8,035 百万円（前年比 32% 増）でした。また、省エネなどによる環境保全効果額は、単独で 274 百万円でした。

2. 発行について

- ・「CSR報告書2011」の発行とあわせて、当社ウェブサイトの一部を更新しました。「CSR報告書2011」は、ウェブサイト (<http://www.ngkntk.co.jp/csr/>) にてご覧いただけます。
- ・英文版の発行は、10月の予定です。
- ・当社4工場および国内関係会社8社の環境活動をまとめたサイトレポートを発行し、ウェブサイトにて公開します。

以上

(お問い合わせ先) 総務部広報課 TEL : 052-872-5896
CSR 推進室 TEL : 052-872-6248